

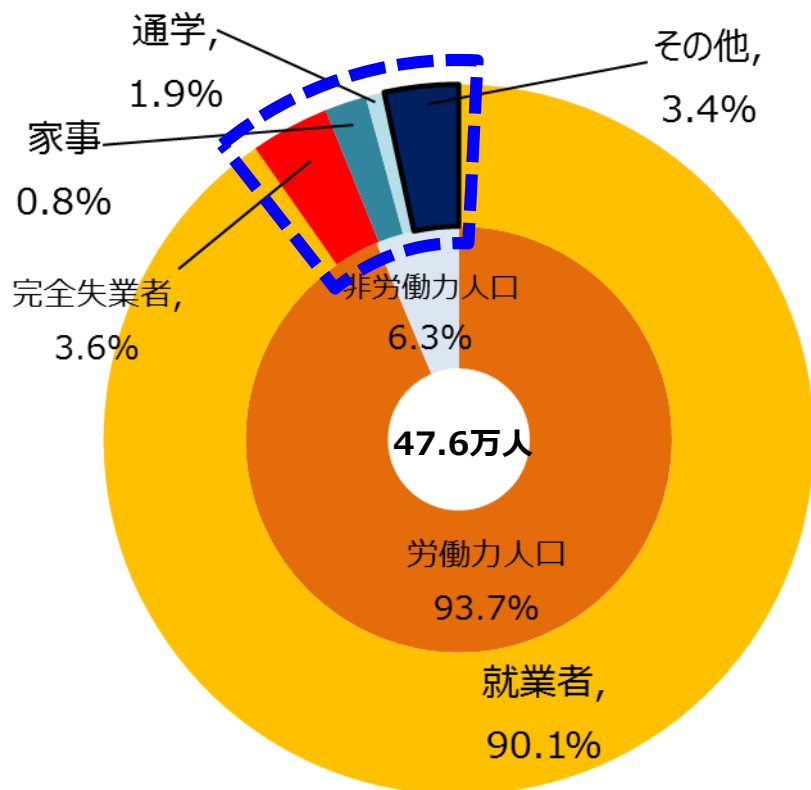
若年未就業者の状況について

1 若年男性の就業状況 (1) 無業者(家事も通学もしていない者)の割合

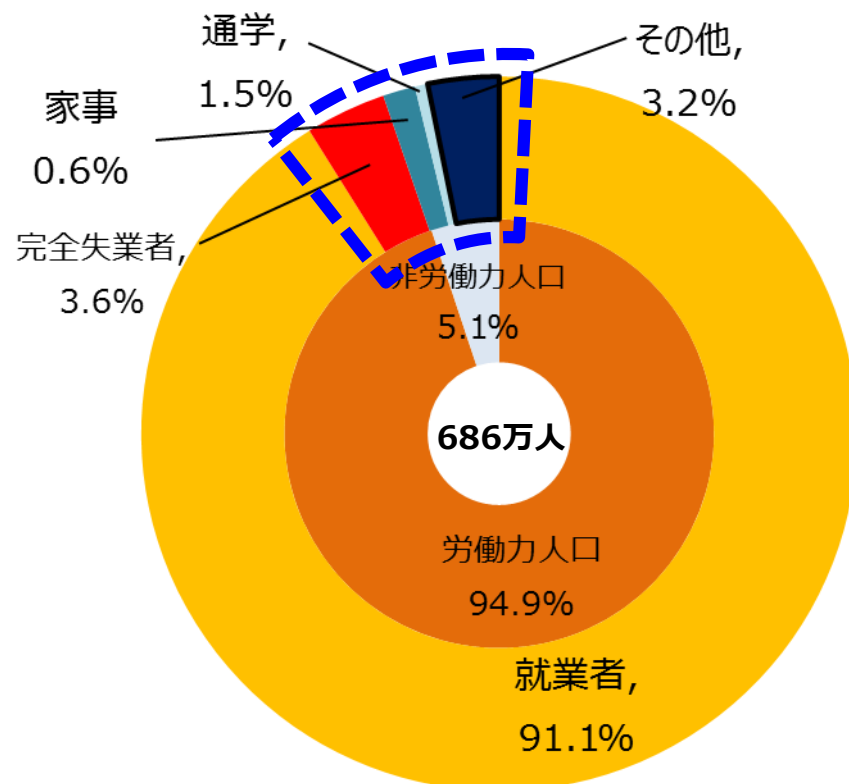
○大阪府・全国とも、就業率は90%程度

○未就業者の中には、家事も通学もしていない者「その他」が存在(全体の3%程度)

◆ 大阪府 25～34歳 男性(2017)



◆ 全国 25～34歳 男性(2017)

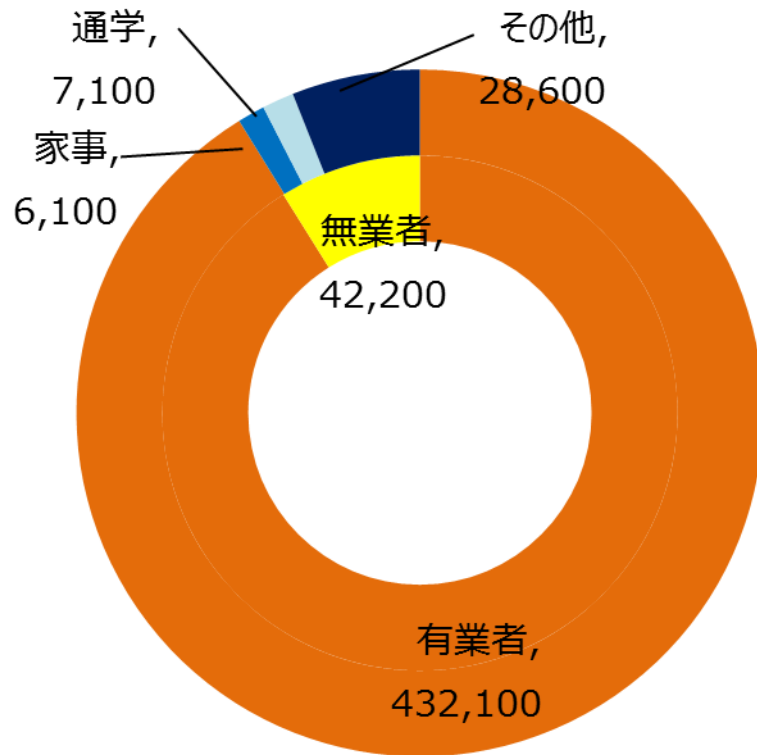


1 若年男性の就業状況 (2) ニートの割合 (25~34歳)

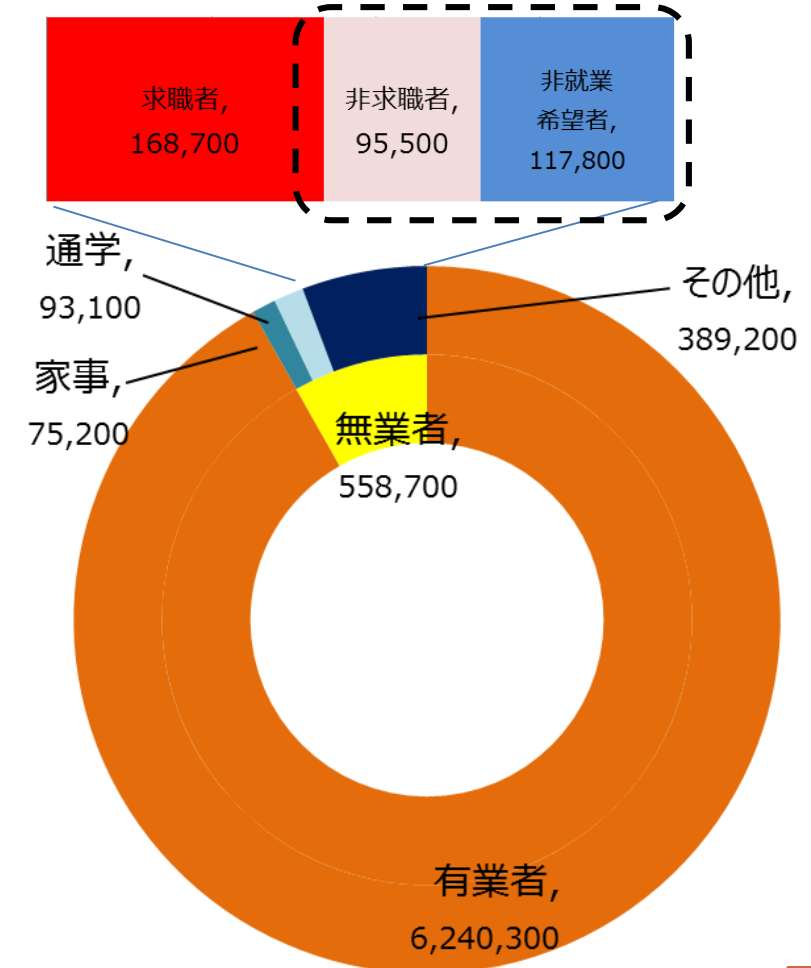
○無業者 (家事・通学を除く) うちには、求職活動をしていない者 (≡ ニート) が存在

無業者、家事・通学も
求職もしていない
≡ ニート

◆ 大阪府 25~34歳 男性

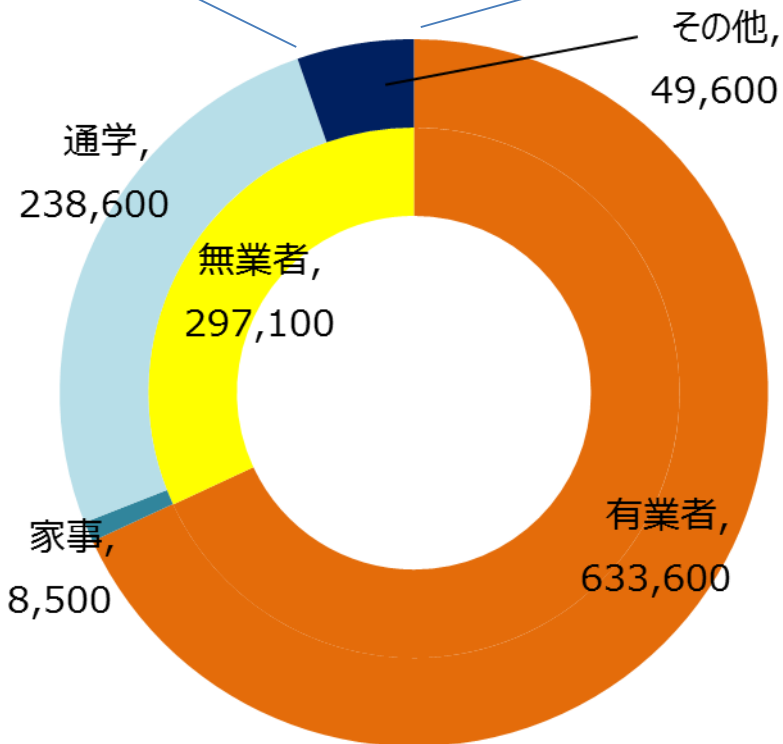
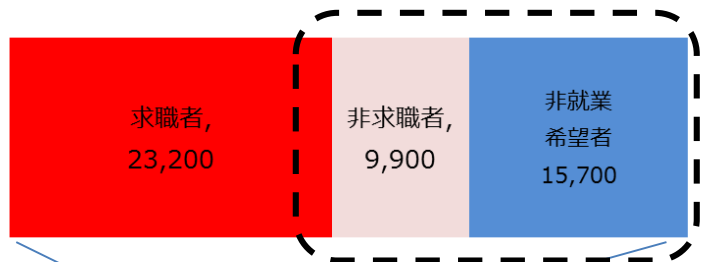


◆ 全国 25~34歳 男性

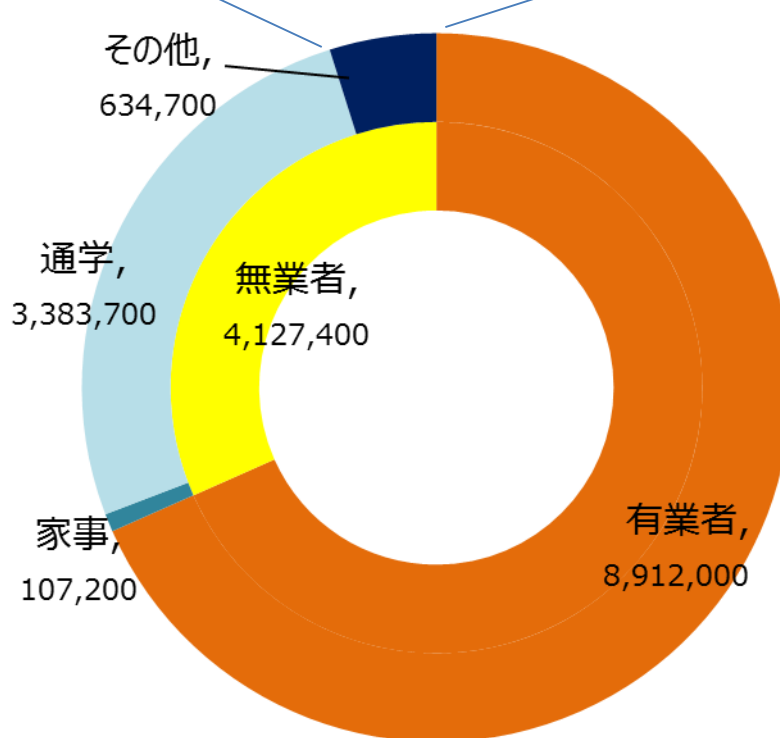
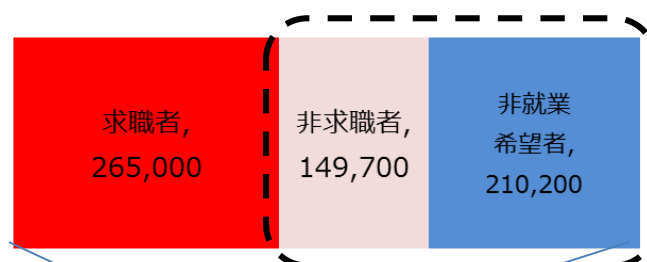


1 若年男性の就業状況 (3) ニートの割合 (15~34歳)

◆ 大阪府 15~34歳 男性



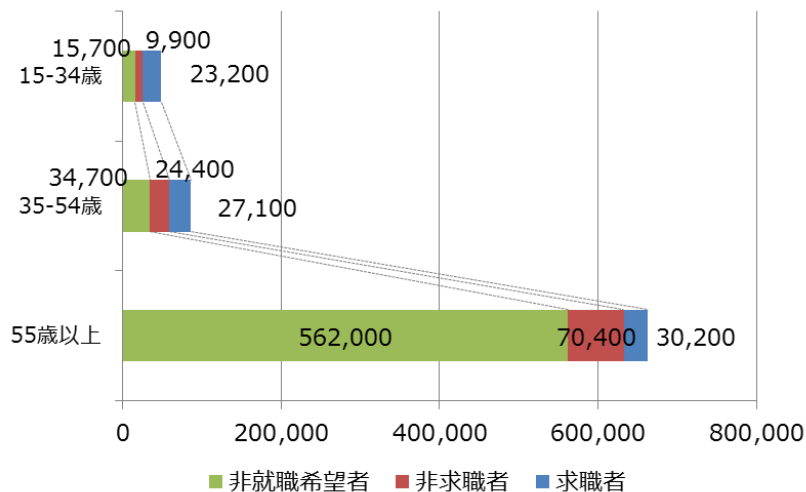
◆ 全国 15~34歳 男性



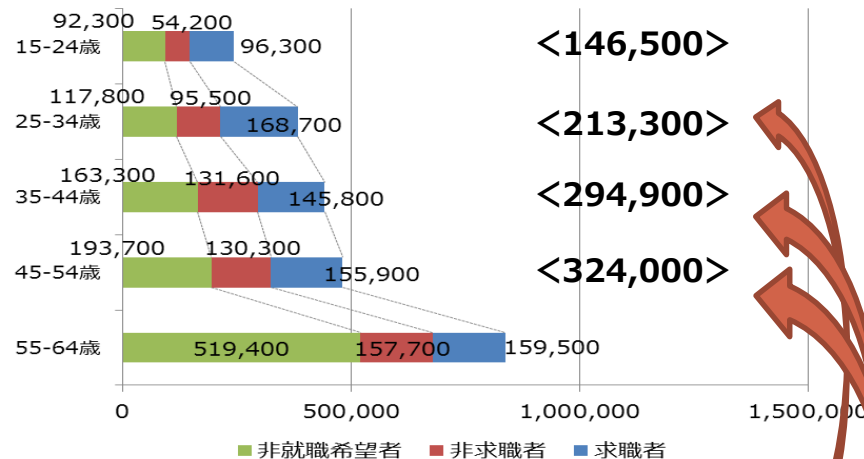
1 若年男性の就業状況 (4) 年齢別の無業者 (家事も通学もしていない者)

- 家事・通学を除く無業者の就職希望及び求職状況を年齢別に見ると、非求職者及び非就業希望者は35～54歳の働き盛りの世代にも一定数が存在
- ある年齢区分 (x歳) について10年前の年齢区分 (x-10歳) と比較した場合、非求職者及び非就業希望者は増加傾向

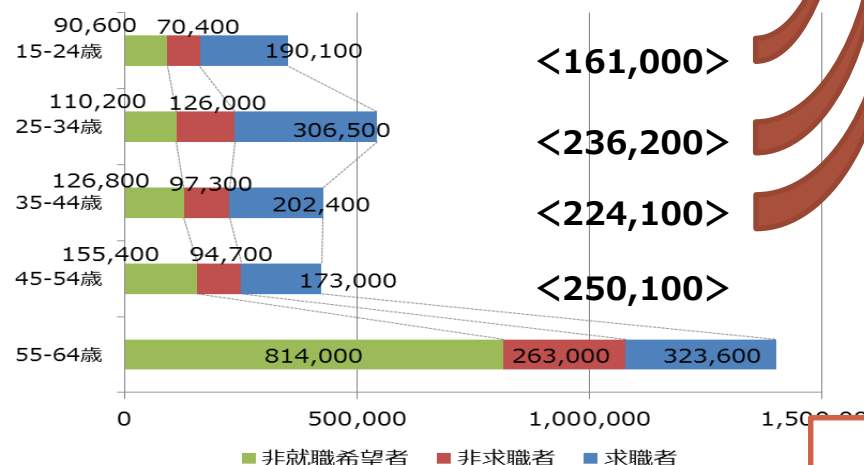
◆ 大阪府 (H29)



◆ 全国 (H29)

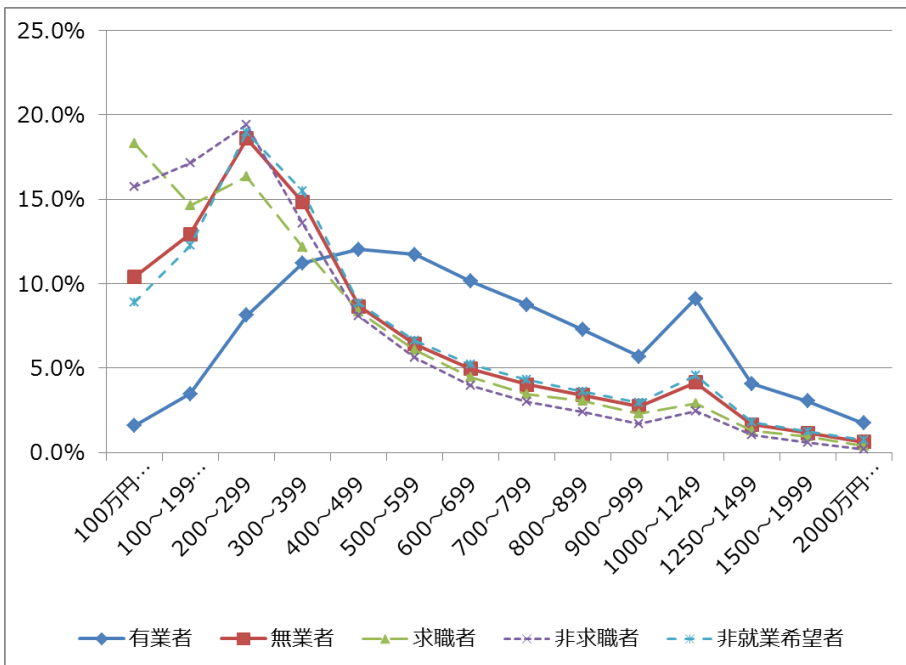


◆ 全国 (H19)

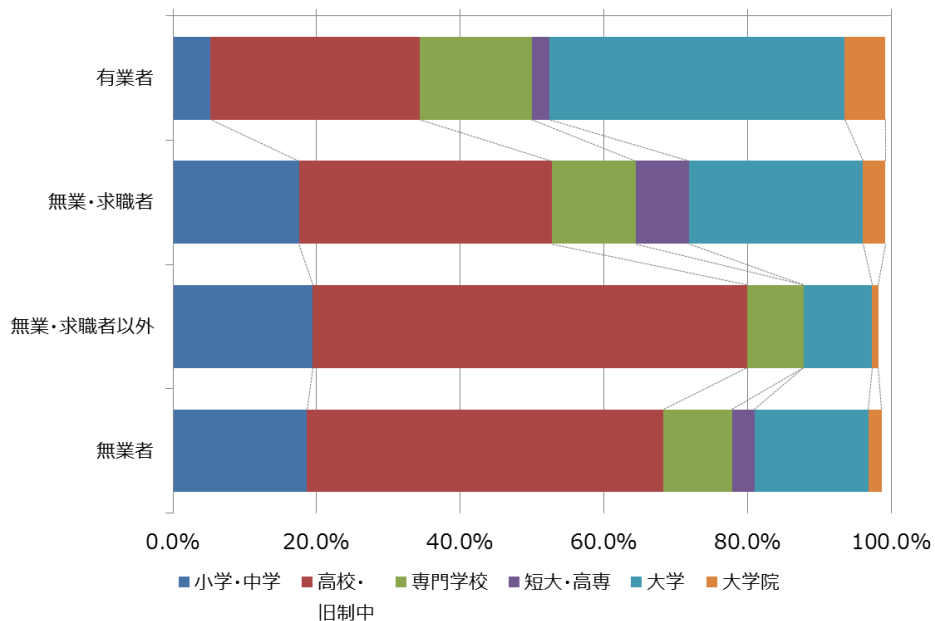


1 若年男性の就業状況 (5) 無業者の世帯所得・教育

◆ 世帯所得別15歳以上人口割合 (全国・男)



◆ 教育別15歳以上人口 (大阪府・卒業者・15~34歳・男)



- 世帯所得は、無業者より有業者の方が高い
- 無業者の中では、求職有無・就業希望有無によって大きな違いはないが、非就業希望者の世帯所得が若干高い

- 教育は、有業者よりも無業者、求職者よりも求職者以外のほうが、小学・中学や高校の割合が多い

2 若年無業者の実態 (1) 生活行動

- 行動の種類別時間について有業者と無業者（家事・通学以外）を比較すると、「睡眠」「食事」「テレビ・ラジオ・新聞・雑誌」「休養・くつろぎ」「趣味・娯楽」といった項目で無業者（家事・通学以外）のほうが長い
- 特に「テレビ・ラジオ・新聞・雑誌」で大きな差がある

(単位 分)

行動の種類	有業者	無業者 (家事・通学以外)	60歳未満 未婚無業	非孤立無業	孤立無業		
					うち家族型	うち一人型	
睡眠	443	519	498	488	504	502	510
身の回りの仕事	79	89	85	96	79	79	76
食事	94	116	97	97	97	101	81
家事	63	48	68	63	71	76	50
介護・看護	2	5	7	8	6	7	0
買い物	22	25	30	33	28	28	28
移動	29	27	31	51	19	21	13
テレビ・ラジオ・新聞・雑誌	100	280	231	188	255	248	282
休養・くつろぎ	86	134	131	120	138	135	150
学習・研究(学業以外)	6	13	42	40	44	42	50
趣味・娯楽	40	68	112	96	122	125	108
スポーツ	8	20	10	14	8	8	7
ボランティア・社会参加活動	3	6	4	10	1	1	1
受診・療養	5	23	21	13	25	21	41

資料：総務省「H28社会生活基本調査」及び「孤立無業（SNEP）（玄田有史著）」より作成

※「孤立無業（SNEP）」のデータは、東京大学が「社会生活基本調査」の
個票データの利用許可を得て特別に分析したもの

2 若年無業者の実態 (参考) スネップとニート

- スネップ：60歳未満の未婚無業者のうち、ふだんずっと一人か、一緒にいる人が家族以外にはいない者
- ニート：15～34歳の非労働力人口のうち、家事も通学もしていない者

(単位 万人)

		求職型	ニート		総計
			非求職型	非希望型	
非孤立無業		58.7 (23.1%)	12.8 (5.0%)	20.9 (8.2%)	92.4 (36.4%)
スネップ	家族型	65.0 (25.6%)	25.0 (9.9%)	37.2 (14.7%)	127.2 (50.1%)
	一人型	20.3 (8.0%)	4.1 (1.6%)	9.6 (3.8%)	34.0 (13.4%)
総計		143.9 (56.7%)	41.9 (16.5%)	67.8 (26.7%)	253.7 (100.0%)

注：ニートは通常35歳未満が対象だが、ここでは35歳以上60歳未満の中高年ニートも含む。

求職型：仕事をしたいと思っており、仕事を探している。

非求職型：仕事をしたいと思っているが、仕事は探していない。

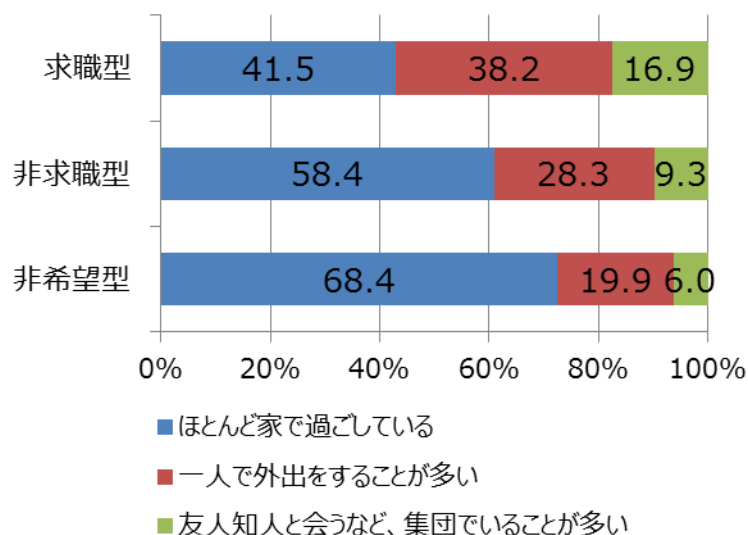
非希望型：仕事をしたいと思っていない。

求職型、非求職型、非希望型以外の分類未詳は除く。パーセントは小数第2位を四捨五入。

2 若年無業者の実態 (2) 日々の過ごし方

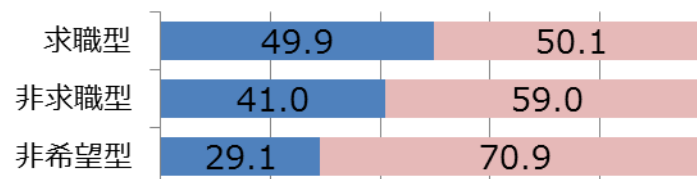
- 特定非営利活動法人育て上げネットが、支援のために収集した支援対象者等の情報を使用し、まとめた白書を参照し、若年無業者の実態を確認
- 無業者のうち、求職型 > 非求職型 > 非希望型 の順に、日々の過ごし方は活動的
- ネット検索についても、求職型ほど割合が高い

◆ 日々の過ごし方

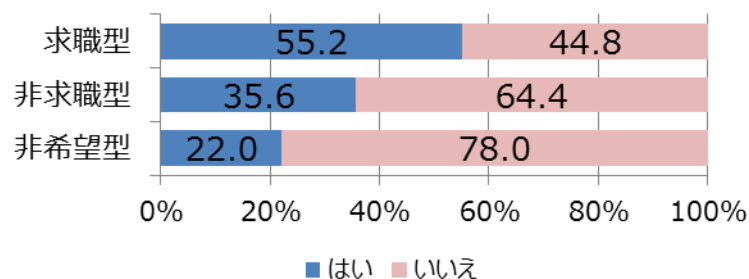


◆ 自宅での過ごし方

【家事や家の手伝いをしている】



【家でネット検索をしている】



資料：特定非営利活動法人育て上げネット「若年無業者白書(2012-2013)」より作成

※「若年無業者白書（2012-2013）」のデータは、育て上げネットに来所された方から聞き取り、支援に必要な情報を収集したもの
 （2012年1月から2013年6月までの2,333名分）

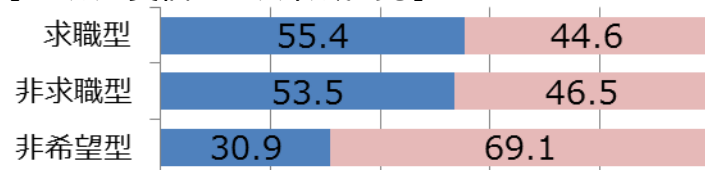
2 若年無業者の実態 (3) PCスキル・就活アイテム

○PCスキルは、求職型に向かうほどスキルが身についている。

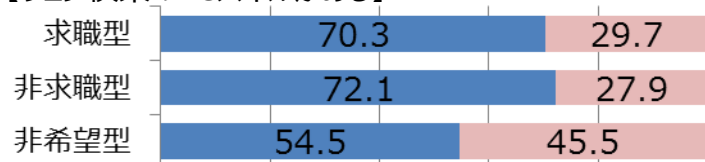
○就職活動のためのスーツは、求職型に向かうほど持っているが、求職型でも22.8%が持っていない。

◆ PCスキル

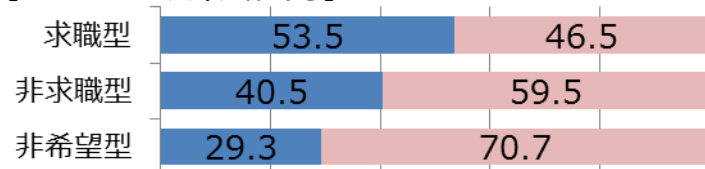
【メール送受信のPCスキルがある】



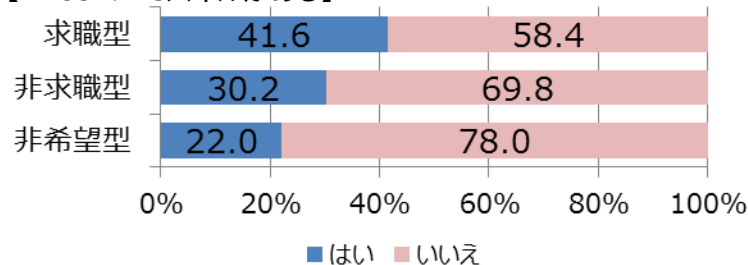
【ウェブ検索のPCスキルがある】



【WordのPCスキルがある】

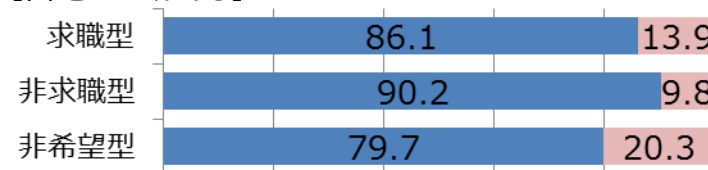


【ExcelのPCスキルがある】

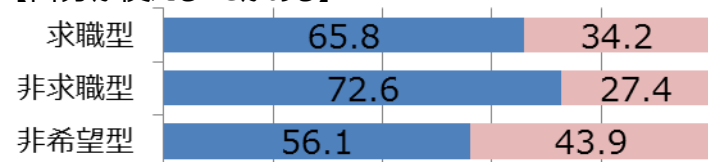


◆ PCの所有

【自宅にPCがある】

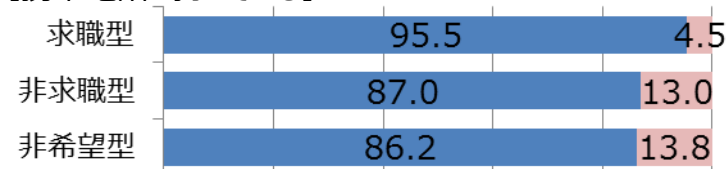


【自分が使えるPCがある】

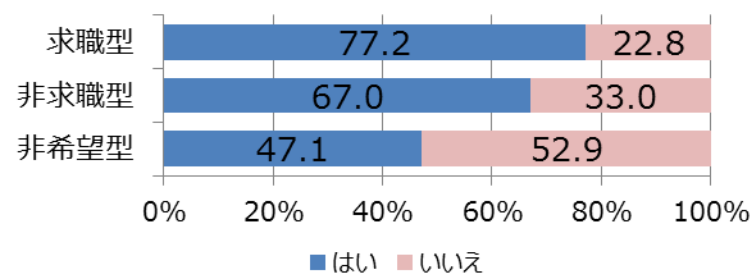


◆ 就活アイテムの所有

【携帯電話を持っている】



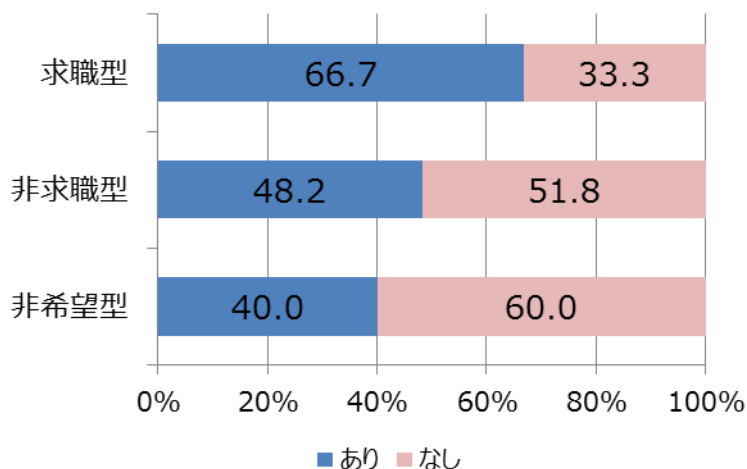
【就職活動のためのスーツを持っている】



2 若年無業者の実態 (4) 相談相手

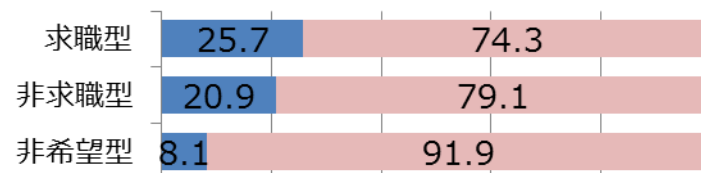
○相談できる友人がいる割合は、求職型に向かうほど多い。

◆ 相談できる友人の有無

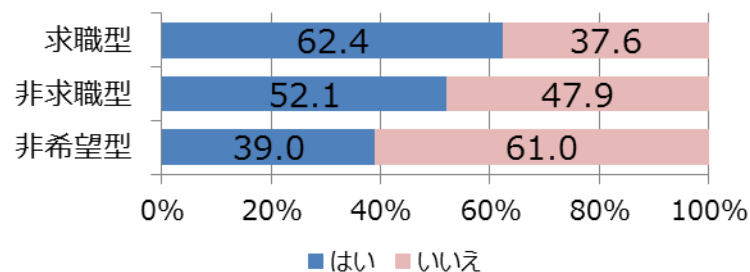


◆ 困ったときの相談相手

【一番最初に友人に相談する】



【一番最初に家族に相談する】

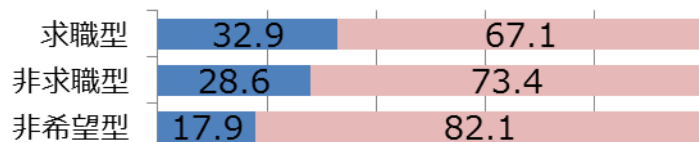


2 若年無業者の実態 (5) 性格と行動

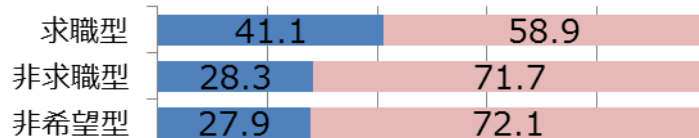
- 求職型ほど自己肯定感を持っている一方、非求職型は不安・緊張感を持っている。
- 非希望型では、自己肯定感も不安・緊張感もあまり感じられず、停滞した状態にある。

◆ 性格と行動（求職型で高い割合を示すもの）

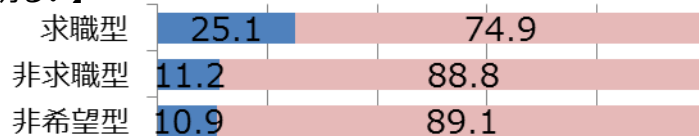
【おおざっぱである】



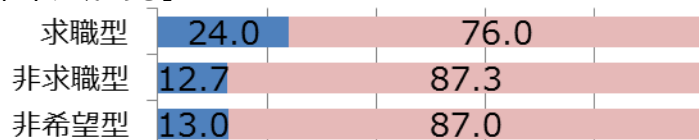
【よく「やさしいね」といわれる】



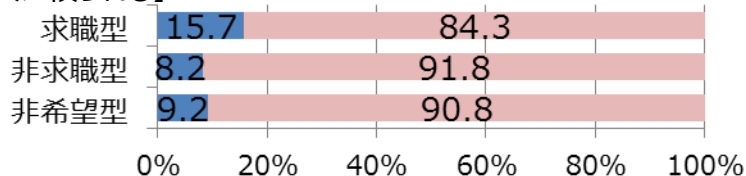
【明るい】



【集中力がある】



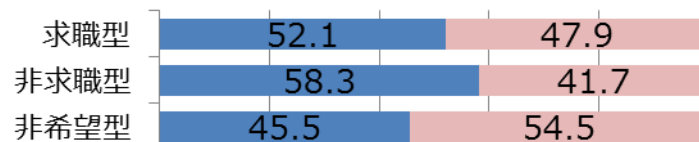
【人に頼られる】



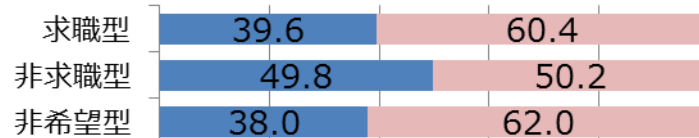
■ はい ■ いいえ

◆ 性格と行動（非求職型で高い割合を示すもの）

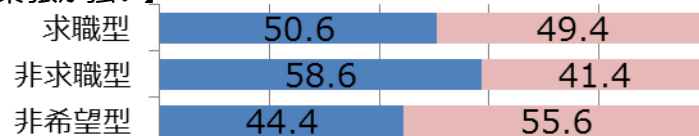
【不安が強い】



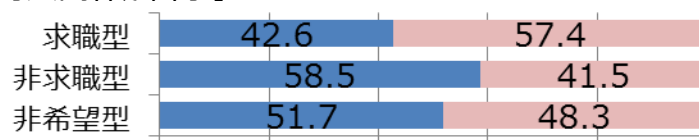
【失敗が怖くて前に進めない】



【緊張が強い】



【対人関係が苦手】



0% 20% 40% 60% 80% 100%

■ はい ■ いいえ